



村上ともものぶ

【プロフィール】

昭和44年築上町生まれ。実家は法顕寺、めぐみ幼稚園。
椎田小学校、椎田中学校、京都高校を卒業。
横浜国立大学卒業、東京大学大学院修了。
経済産業省に入省して以来21年間、地域活性化や
産業振興などを推進した。
資源エネルギー庁、消費者庁、青森県庁、東北大学教授等を歴任

すべては故郷と日本のために

<お知らせ>

- 政党は無所属になりました！
- 豊前市にバイオマス発電を誘致しました！
- 政治家としての目標は「社会福祉の充実」「経済の活性化」「財政赤字の解消」です！

田川・京築の歴史遺産で観光振興を！

京築の古代の歴史研究と情報発信などの活動をしている鱒淵さん、井下田さんに話をお聞きしました。



左から井下田さん、村上、鱒淵さん

村上「田川、京築に朝廷があったという説を聞いたときは非常に驚きました（裏面をご覧ください）。お二人の活動も田川京築朝廷説に関係しているのですか？」



銅鏡

井下田「豊前国と宇佐神宮の研究をしていると、朝廷と特別な関係だったことは分かります。西暦720年頃から始まった宇佐八幡宮の放生会の際には、天皇や公卿も肉食を謹んだそうです」

村上「放生会が鎮魂のための儀式だからでしょうが、単なる一地方の神社だったら、あり得ませんね」

鱒淵「この放生会では、田川郡香春町で作られた銅鏡を奉納していたよ」

井下田「奉納前の銅鏡は、行橋市の豊日別宮で猿田彦神と融合するのですが、香春の神が猿田彦神に昇華していたことと関係ありそうです」

鱒淵「放生会での銅鏡の奉納を再現するイベントを考えていてね。放生会ゆかりの豊前国の自治体と連携して、ユネスコの世界無形文化遺産へ登録したいのよ」

村上「歴史にはロマンを感じるので、観光資源として期待できます。吉野ヶ里遺跡は74億円ほどの経済効果があるそうですが、田川京築朝廷説に関連する田川と京築の歴史遺産を観光に活用できれば、経済効果はより大きいでしょう」

井下田「村上さんが前回の衆議院議員選挙に挑戦したことにもロマンを感じましたよ」



豊日別宮

井下田さんが代表のNPO法人クリエイティブ・スローライフでは歴史講座などを行っています。ご興味ある方は電話（050-3559-4178）してください。

田川・京築に朝廷があった！

一般的に「大和朝廷は近畿に興り、15代応神天皇からは実在したものの、初代神武天皇から神功皇后までは架空」とされていますが、川崎町に研究室を持つ福永晋三氏は「神武から神功・応神の朝廷は田川に実在し、29代欽明天皇から41代持統天皇までの朝廷は京都郡等に実在した」との独自の説を展開しています。

福永氏の説は非常に面白く、説得力があります。西日本新聞に2018年1月から新説日本書紀として連載されているので、この要点をまとめました。



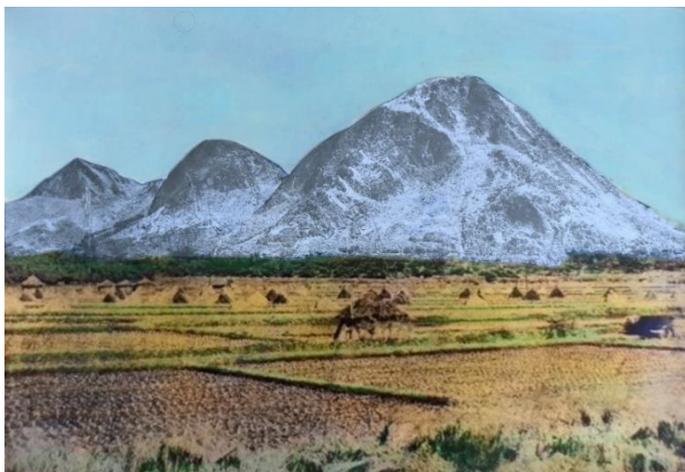
福永晋三氏

福永氏は、日本書紀や古事記（記紀）を基礎に、漢から唐の中国の歴史書や、地元の神社に伝わる記録を読み、現場を確認して、歴史を紐解こうとしています。

例えば、記紀では天香山（あまのかぐやま）から金や銅が採れたとされていますが、奈良県の天香山からは採れません。

他方、香春三ノ岳からは金・銅などが採れたので、福永氏は香春三ノ岳を天香山としています。

記紀に記された地名は多く田川・京築に残っています。神武天皇の東征の記述を例にとると、「筑紫から迂回して東方を攻めるために、船で菟狹（うさ）（大分県宇佐市）に上陸し、狹野嶽（求菩提山の古称）に登り八咫鳥一族と同盟を結び、高倉山（金国山、飯塚



香春岳（左から天香山・耳成山・畷尾山）

市の高倉）、国見丘（赤村の岩石山の国見石）、天香山に進軍して、鷹羽（田川）を収めた」となっています。

地名は人の移動とともに移るものですから、近畿と豊前に同じ地名がありますが、記紀の地名と配置が合致する場所は豊前であって奈良県ではない、すなわち、ヤマト王朝は田川に興ったと福永氏は述べています。



行橋市椿市にあったお寺のイメージ

その後、29代欽明天皇が、飛鳥川（今川）が東に流れを変えた後の6世紀に、近つ飛鳥（京築）に都を遷しました。

ここから7世紀半ば頃までが真の飛鳥時代です。奈良県の有名な古寺のほとんどは京築に建っていました。大阪の四天王寺は蘇我馬子が海石榴市（行橋市椿市）に建てた寺です。9世紀に大阪に移築され、20世紀に空襲で焼けました。

以上、紙面が限られているので、簡単に福永氏の説を紹介しました。

田川京築朝廷説に興味を持ち応援したい方は福永氏に電話（090-2316-9423）してください。

村上智信後援会

豊築事務所 築上郡築上町椎田 968-15

TEL & FAX 0930-56-0640

ホームページ

<http://murakamitonobu.rgr.jp>

Facebook

<https://www.facebook.com/murakamitonobu>